

授業科目 病態生理・治療学Ⅱ

【担当教員名】 石川知志 他	対象学年	3	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	4	時間数	60

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

外科的治療の適応となる主な疾患とその治療法について学ぶ

外科、脳外科、整形外科、婦人科、産科、泌尿器、皮膚科、眼科、耳鼻科、神経内科の領域より学ぶ

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

外科的適応となる疾患や治療法についての基礎的知識を説明できる

回数	授業計画又は学習の主題 (順序は変更になる場合があります。)	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	外科 消化器疾患とその治療法 胸部外科 胸部疾患とその治療法 救急 救急への対応 麻酔 麻酔の知識 手術療法、外科的侵襲とその生体の反応、外科処置 術前・術後の管理と術後合併症の管理 脳外科的治療の適応となる主な疾患とその治療法 くも膜下出血 コイル、クリツピング 頭部外傷のアセスメント 意識障害、頭蓋内圧亢進 骨・関節・筋疾患の主な疾患と治療法 脊髄損傷、変形性関節症、骨折、ギプス固定、各種牽引療法、観血的整復術 人工関節置換術 女性生殖器疾患の主な症状と診断・治療法 主女性生殖器疾患の病態と治療 妊娠婦、新生児の異常における病態と診断・治療 流産、前置胎盤 常位胎盤早期剥離 妊娠高血圧症候群 帝王切開 胎児ジストレス 泌尿器疾患の主な症状と診断・治療法 主な泌尿器疾患の病態と治療 皮膚科疾患の主な症状と診断・治療法、主な皮膚疾患の病態と治療 耳鼻咽喉疾患の主な症状と診断・治療法、主な耳鼻咽喉疾患の病態と治療 眼疾患の主な症状と診断・治療法、主な耳鼻咽喉疾患の病態と治療 パーキンソン症候群・アルツハイマー病 筋萎縮性側索硬化症		大坂道敏 (外科15回) 渡辺正人 (脳外科3回) 石川知志 (整形外科2回) 未定 (産科4回) 高橋太太 (泌尿器科1回) 伊藤雅章 (皮膚科1回) 中野雄一 (耳鼻科1回) 藤井 青 (眼科1回) 今村 徹 (神経内科2回)

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	臨床外科看護総論 (医学書院)			
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席・試験	【履修上の留意点】 各科目により講義日が異なるため連絡や掲示に留意するように
-----------------	---

看護学 専門